

第1号様式（第5条関係）

（1枚目）

節水計画書

・様式には、年号は記入されていませんが、「令和〇〇年」「20××年」のどちらでも差し支えありません。（以下、いずれの様式においても同様です。）

令和2年 4月 1日

（あて先）松山市長

・建築主が法人の場合は、代表者名を記入して下さい。（支社や営業所の場合で、市外に本社がある場合は、支社長や営業所長で結構です。）

建築主 住所 松山市〇〇町〇-〇

（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

フリガナ マルマルガブシキガイシャ

氏名 〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話 089-900-0000

・該当する条文の条・項・号の番号を記入して下さい

松山市大規模建築物の節水対策に関する条例 **第4条 第1項 第1号** の規定により節水計画書を提出します。

この計画書に記載の事項は、事実と相違ありません。この計画書に記載した建築物が対象建築物に該当しないこととなったときは、速やかに届出書を提出します。

注意 本様式のうち、2枚目については、該当する部分のみ記入して下さい。

・提出部数は2部です。
・ただし、添付資料（図面等）で着色が必要なものについては、各部毎に着色するか、カラーコピーをお願いします。

(2枚目)

・建築物の名称が決定していない場合は仮称で結構です。(完了届の提出時に正式名称を記入します。)

1 建築物の概要	
(1) 建築物の名称	〇〇株式会社 事務所ビル (仮称)
(2) 建築物の場所 (地名地番)	松山市 〇〇町〇-〇
(3) 主要用途	事務所
(4) 階数	地上 4階 ・ 地下 0階
(5) 区分	新築 ・ 増築
(6) 床面積	今回計画部分 既設部分 (増築の場合)
建築物の床面積の合計	1,500.55 m ² m ²
節水対象部分の床面積の合計	1,200.00 m ²
節水対象部分以外の床面積の合計	300.55 m ²
(7) 屋根面積	370.00 m ²
(8) 工期 (予定)	令和2年6月1日 ~ 令和3年1月31日
(9) 設計者	住所 松山市△△町△-△ 電話 089-9△△-△△△△ 氏名 △△設計株式会社 担当者 △△△△

・面積は各階毎に小数点以下第2位 (第3位を切り捨て) まで計算し、合計した値を記入して下さい。(添付資料の「面積表」も同様です。)
・「新築」の場合は、「既設部分」欄に面積を記入する必要はありません。

・節水計画書を提出する必要があるのは、この部分の面積が1,000 m²以上の建築物です。

2 節水対策の計画

(1) 節水型機器の設置計画	別紙のとおり
(2) 雨水貯留設備の設置計画	① 雨水貯留槽の有効貯水容量 12.60 m ³ ② 集水面積 325.45 m ² ③ 1日平均使用水量 (予定) 3.5 m ³ ④ 浄化設備の有無 有 ・ 無 ⑤ 利用の用途 ・ 散水用水 ・ 清掃用水 ・ 栽培用水 ・ 水洗便所の洗浄水 ・ その他)
(3) 上記以外に予定している節水対策	なし

・節水型機器の設置については、数が多く書ききれない場合は、別紙で添付して下さい。
・別紙の作成例は「運用の手引き」54ページをご覧ください。

・建築物の概要等についてお伺いする場合がありますので、必ず記入して下さい。

・予定している雨水貯留設備の内容について、該当項目を記入して下さい。(別紙添付でも可)

3 その他

(1) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律に規定する特定建築物の該当性の有無	該当する ・ 該当しない
--	--------------

・特定建築物に該当する場合は、雨水貯留設備の設置について、保健所への届出が必要となります。

備考 節水対策の計画の各欄について、記入しきれない場合は、別紙で添付して下さい。